

まちみらい ニュース News

Vol.62

編集 (財)まちみらい千代田

〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
http://www.chiyoda-days.jp




まちみらい千代田のマンション・まちづくり支援 各種助成制度で良好な居住環境整備を!

まちみらい千代田では、区内のマンションやまちづくりを支援するため、各種助成制度を実施しています。良好な居住環境を整備するため、ぜひご活用ください。

問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223(直通)

■マンション防犯機器設置費助成 (賃貸も可)

防犯カメラやセンサー付きライントを新たに設置する場合には、かかる費用を助成します(1マンション1回限り)。
対象 区内分譲マンション管理組合または賃貸マンション所有者
で住民登録している方

■マンション計画修繕調査費助成 (賃貸も可)

大規模修繕の事前調査として、建物の劣化診断を行う際の調査費用を助成します。
対象 築8年を経過した区内分譲マンション所有者
助成額 調査経費の1/2(上限額 50万円)

■分譲マンション共用部修繕工事債務保証料助成(分譲のみ)

住宅金融支援機構の「マンション共用部分リフォームローン」による融資を受ける際の債務保証料を助成します。
対象 区内分譲マンションの管理組合
助成額 (財)マンション管理センター

■マンション建替え等検討調査費助成(分譲のみ)

建替えか大規模修繕かを検討するうえで必要となる調査費用を助成します。
対象 概ね築30年を経過した分譲マンションの管理組合
助成額 調査費の1/3(上限額 100万円)

■再開発・共同建築等推進組織に対する活動費の助成

区内で共同建築、再開発、マンション建替えを行おうとしている組織に対し、活動費を助成します。
対象 ①第1種市街地再開発事業のための組合・団体
②建物の共同化のための組合・団体
③マンションの建替えのための組合・団体
助成額 年度内にかかる組織運営経費の1/2(上限額 30万円)

第12回 千代田まちづくりサポート 6月19日に公開審査会



▲助成の可否を決定中(昨年度)

今年度千代田まちづくりサポートに申請されたまちづくり活動について、各グループの発表・質疑応答、助成グループ・助成額の決定を公開の場で行います。どなたでもご観覧いただけます。

とき 6月19日(土)9時~17時(終了時刻は変更になる場合があります)
場所 ちよだプラットフォームスクウェア5階会議室(神田錦町3-21)
入場料 無料

【締切迫る】
申請は6月1日まで

千代田まちづくりサポートの申請は6月1日(火)まで、財団窓口で受け付けます(郵

送・ファクシミリ・Eメール不可)。
問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558(直通)

第11回助成グループ「結びの会」 6月5日に講演会を開催

とき 6月5日(土)13時30分~15時30分
場所 カトリック麹町 聖イグナチオ教会3F アルベホール(麹町6-5-1)
内容 木原孝久氏講演会「助け合い実践講座」と交流会
入場料 無料
定員 約60名(当日先着順)
問合せ 徳光 ☎3222-8887

マンション無料相談会

マンション管理のさまざまな問題について専門家がアドバイスします。
場所 まちみらい千代田会議室(神田錦町3-21ちよだプラットフォームスクウェア4階)
☎3233-3223(直通)

①に支払った債務保証料額以内(住民登録率により補助率が異なります。上限額 50万円)
■まちづくりアドバイザー派遣
派遣対象 ①区内の再開発・共同建築・マンションの単独建築等々の活動初期段階での勉強会
②区内マンションの大規模修繕工事や、マンションの適正な維持管理に関する勉強会
派遣料 無料(会場等については、申請者でご確認ください)
期間 1回2時間まで、年度内6回まで。同一事業では、最長3年間。

千代田区マンション理事長連絡会からお知らせ

千代田区マンション理事長連絡会では、6月に会員の皆様とまちみらい千代田との「情報交換会」を開催する予定です。入会を希望される方は、ぜひ、お

市町村サテライトオフィス東京 入居者紹介 Vol.4

鳥取県境港商工会議所

境港商工会議所は、鳥取県境港市にある商工会議所です。

境港市は、鳥取県西部の最北端にあり、三方を海に囲まれ、人口は約3万6千人。水産の町として知られ、カニと生の本マグロの水揚げ量では日本一を誇っています。

対岸諸国や世界への貿易港・拠点港として山陰随一の境港や、2千500mの滑走路を持つ米子空港を抱え、国際性豊かな拠点として変貌を遂げつつあります。

また、境港市は、漫画家・水木しげるさんの故郷で、数多くの妖怪ブロンズ像が立ち並ぶ水木しげるロードや水木しげる記

念館などユニークな「妖怪に会える町」でもあります。

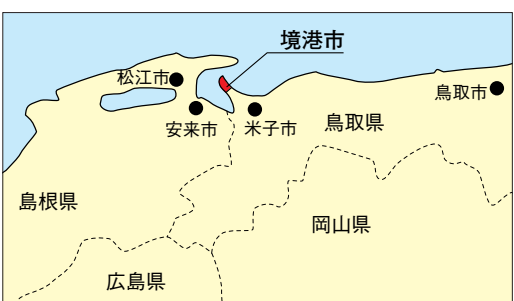
境港商工会議所は、市町村サテライトオフィス東京を東京で

の活動拠点として、様々な形で活用したいと考えています。

境港商工会議所ホームページ
URL <http://www.sakaminato.com/>



▶水木しげるロード



【中小企業支援】専門家派遣の費用を助成

(財)東京都中小企業振興公社とタイアップ

まちみらい千代田では、千代田区内に事業所を置く中小企業の皆様が、(財)東京都中小企業振興公社(アスプラザ)の専門家派遣を利用する際に、費用の一部を助成します。

(財)東京都中小企業振興公社(アスプラザ)では、中小企業の皆様の経営課題を解決するために、さまざまな有資格者を派遣する「専門家派遣制度」を実施しています。

この制度の利用にあたっては、「派遣1回あたり11,200円に交通費の2分の1を加えた額」が中小企業の皆様の負担となりますが、まちみらい千代田では、派遣1回あたり10,000円を助成します。昨年度は11社の中小企業の皆様にご活用いただきました。

助成対象 千代田区内に事業所を置く中小企業者等で、アスプラザの専門家派遣決定を受けた企業

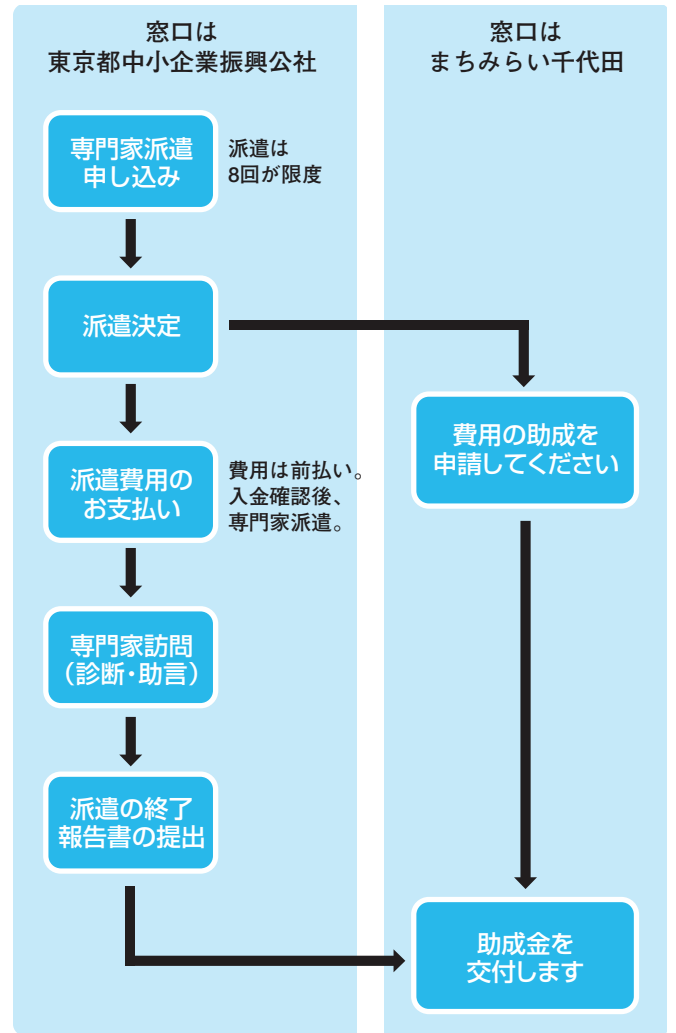
(まちみらい千代田への申請と審査が別途必要です。右図を参照してください)

申請時期 「派遣決定通知書」を受領後、速やかに申請してください。

助成額 専門家派遣1回あたり10,000円(交通費は助成対象外)

問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558(直通)

※まちみらい千代田は、(財)東京都中小企業振興公社と業務提携しており、協力して中小企業の皆様の支援します。



例：派遣回数3回で、専門家交通費実費額が1回あたり1,000円の場合

◆まちみらい千代田の助成を受けないとき

中小企業者負担額 = 11,200円×3回 + (1,000円×1/2×3回) = 35,100円

◆まちみらい千代田の助成を受けたとき

中小企業者負担額 = (11,200円 - 10,000円) × 3回 + (1,000円 × 1/2 × 3回) = 5,100円

企業探訪 株式会社日宣 代表取締役 大津裕司 社長

★千代田ビジネス大賞・東京商工会議所千代田支部会長賞受賞★

ケーブルテレビの番組情報誌「チャンネルガイド」の制作で全国シェア40%を占める株式会社日宣。創業65年の歴史あるこの会社が、第2回千代田ビジネス大賞で『東京商工会議所千代田支部会長賞』を受賞しました。今回は、3代目・大津裕司(おおつゆうじ)社長にお話を伺いました。

『顧客の立場に立って広告宣伝を企画・提案・制作する』

大手住宅メーカーとの出会い

株式会社日宣は、画家だった大津社長の祖父が神戸で興した会社で、地元大手企業の広告宣伝の仕事をしていましたが、それらの会社の東京進出に伴い東京に移転しました。移転後、ある大手住宅メーカーと出会い、最初は広告チラシ作成から始まって、最終的には20万人を超える顧客向け会員誌の作成・配送まで引き受けることになりました。現在では、この住宅メーカーの宣伝広告活動を一貫してサポートしています。

安易に外注せず、お客様のニーズを自社で受け止める経営手法で企画・提案・デザイン・編集・制作・配送、最近ではWEBまで一貫して自社で行うことが、

日宣の大きな特徴です。

ケーブルテレビ番組ガイド誌「チャンネルガイド」

日宣のもう一つの大きな柱はチャンネルガイド事業です。全国に約300局あるケーブルテレビ局のうち120局の「チャンネルガイド」を製作し、その発行部数は合計190万部。企画・制作から配送まですべてを行っています。

「チャンネルガイド」は、番組制作会社から正確なデータを入手して各局共通の番組を整理し、さらに各局の独自番組のデータや独自記事、広告などを合わせて編集するという非常に細かく膨大な作業により作られています。15年前に1



局からスタートし、30局ほど受注できてやっと黒字化しました。「チャンネルガイド」のデジタル化によって新たな付加価値を提供できれば、「今後さらに事業規模が拡大する可能性があります」とのこと。

エコ紙うちわ

夏になれば多くの会社が自社広告を入れたうちわをつくりまわす。日宣の関連会社の(株)日宣印刷では、環境に配慮した、骨がなく柄もすべて紙製の「エコ紙うちわ」を売り出しています。

非常に手間のかかる柄を貼り付ける機械も自前で開発し、苦勞を重ねて、昨年の春ついに完成したそうです。ここでも自前でやるという精神が発揮されています。

グループ全社を挙げて営業活動を展

開したところ、形やデザインが自由自在の「エコ紙うちわ」は大好評で、130種類450万本の受注を獲得しました。今年度は1,500万本を目指して準備を進めています。さらに、海外への売り出しも計画しているそうです。

売上高100億円を目指して

日宣では、20年前から、社是・経営理念・経営方針・部門計画など、仕事を進めるうえでの考えた方が明示された経営計画書を作成し、それを軸とした経営を行っています。また、会議でのチェックや唱和にも力を入れているそうです。

この3年で計8名の新入社員が入社したこともあり、「今年は特に社員教育に力を入れたい」と大津社長。社長自身も勉強会、異業種交流などに参加し、新しい人脈づくりに積極的に取り組んでいます。

「将来は100億円の売上、そして上場を」と掲げた大津社長の目標が達成されるのは、思ったより近い将来かもしれません。

問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558(直通)

広告

第2回 千代田ビジネス大賞 特別賞受賞



創業明治32年
登録国際観光旅館・第2355号

旅館 龍名館本店

- ご宿泊 21室(全和室)
- ご会議 会議・宴会場3室(和・洋)
- ご宴会 会席料理 / しゃぶしゃぶ 1Fレストラン「けやき」

純和風の客室やおもてなしの心で
和のくつろぎを提供しております

新鮮な旬の素材を活かした伝統の味に
新しい感覚を取り入れたお料理をご賞味下さい

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4
TEL: 03(3251)1135 FAX: 03(3251)0270
<http://www.ryumeikan.co.jp/honten.html>